

「大学生と議員の座談会」について

(実施結果)

少年非行防止学生ボランティア「KYO-SOLEIL」^{キョウソレイユ}で活動する大学生 と
広報広聴会議委員が意見交換を実施しました

記

1 日 時 12月6日(土) 13:30~15:00

2 開催場所 議会棟 大会議室

3 参加者

- ▶少年非行防止学生ボランティア「KYO-SOLEIL」で活動する大学生 9名
- ▶広報広聴会議委員 6名

※少年非行防止学生ボランティア「KYO-SOLEIL」

いろいろな問題を抱えた子どもたちや、非行に走ってしまった子どもたちの立ち直りをサポート

4 テーマ 活動を通じて見えた社会の課題と希望

5 広報での活用

- ▶広報紙「府議会だより」 2月号(令和8年2月1日発行)
- ▶広報番組「ようこそ京都府議会」(KBS京都) 令和8年1月5日(月)12:55~13:00 放送

6 大学生の主な意見・感想

- ・京都府の支援策(相談窓口やフードドライブ情報など)があまり知られていない。
- ・学校や家庭、SNS 以外の“第三の居場所”づくりが重要。心に寄り添うコミュニティは、少年非行の防止につながる。
- ・これまで把握できていなかった課題を発見すると同時に、その解決に向けた糸口を得ることができた。
- ・政治とともに行政についても理解を深めることができ、とても有意義な時間となった。
- ・議員と悩みや課題を率直に共有でき、視野が広がった。ボランティア同士でも情報交換の機会が限られていたため、今回の対話は新しいつながりを生むきっかけになった。